

部門の登録と変更について

シンシステムデザイン <http://www.ssdesign.co.jp>

新しく部門を登録する操作

初期設定メニュー ⇒ 部門登録

新規にデータフォルダを作成する場合は、このような画面になります。

- ひな形科目を選びます。
- 次に必要な部門数だけ“部門の新規追加”ボタンを押してください。
- 部門名、部門区分、入力区分を入れます。
- 部門の設定が終わったら、“実行”ボタンを押してください。

code	部門の名称	部門区分	入力区分=1
1	○○事業	1	1
2	その他の事業	1	1

【部門区分】
上位階層 1
下位階層 2～4

【入力区分】
入力を行う部門のみに1を入力してください。

(設定例)

部門	入力
A A 事業	2 1
B B 事業	2 1
C C 事業	2 1
事業部門計	1 1
管理部門	1 1

【注意】新規の部門登録以外では、必ずこの部門挿入や削除を行わないと、データが移動しません。

部門挿入

部門削除

部門移動

部門移動の実行

【補足事項】

- ・ 部門の集計階層区分は最大4階層まで出来ます。
- ・ 集計部門は下部集計になります。詳しくは次の設定例を見てください。

設定例 1 階層集計が不要な場合

もっとも簡単な設定例です。

下記例のように会計の部門名を入れます。

部門区分は、1を入れます。

仕訳を入力する部門なので入力区分は1を入れます。

code	部門の名称	部門区分	入力区分=1
▶ 1	一般会計	1	1
2	特別会計	1	1

【補足事項】

- ・ 会計全体の“合計”の部門名は表示されていませんが、全体の合計部門は自動的に設定されます。以下の設定例でも同様です。

設定例 2 部門計がある場合

次の例は、本部会計、福祉事業、就労支援事業の三つの部門があり、就労支援事業にはさらに3つの事業があるとします。

次のように部門を設定すると、3つ就労支援事業の合計が就労支援事業合計に入り、これと本部、福祉事業を足したものが法人全体の合計になります。

仕訳を入力する部門には、入力区分に1を入れます。

code	部門の名称	部門区分	入力区分=1
▶ 1	本部	1	1
2	福祉事業	1	1
3	就労支援事業(野菜生産)	2	1
4	就労支援事業(モノづくり)	2	1
5	就労支援事業[工芸製作]	2	1
▶ 6	就労支援事業合計	1	

設定例3 複数の階層集計が必要な場合

最上位の階層は、下図の通りで、部門区分には1を入れます。

code	部門の名称	部門区分	入力区分=1	
1	一般会計	2	1	
2	講習会	3	1	
3	西日本地区	4	1	
4	関東地区	4	1	
5	技術研修事業	3		
6	事業会計の計	2		
7	公益事業計	1		
8	□□収益事業	2	1	
9	駐車場会計	2	1	
10	収益事業計	1		
11	法人会計	1	1	

公益事業の中には、一般会計と事業会計の計があり、技術研修事業の中には、さらに地区の会計部門がありますので、部門区分は次のようになります。

1	一般会計	2	1
2	講習会	3	1
3	西日本地区	4	1
4	関東地区	4	1
5	技術研修事業	3	
6	事業会計の計	2	
7	公益事業計	1	

仕訳入力を行う部門には、入力区分に1を入れてください。

部門登録や勘定科目の選択をやり直したい場合

勘定科目の選択や部門登録をやり直したい場合は、次のようにしてください。

仕訳伝票が無い段階

データパス名を相対パス名にしている場合は、会計ソフトのフォルダの中に次のようなデータフォルダがあります。

この例のように、該当するフォルダを削除すると、最初から部門登録が出来るようになります。



2014のフォルダはあくまでもフォルダ名の例です。フォルダを削除する場合は実データのフォルダを削除しないように注意してください。

既に仕訳がある場合

既に仕訳がある場合は、部門の挿入・削除・移動などで修正してください。

また、勘定科目選択は出来ませんので、「勘定科目設定」の画面で、変更してください。

運用途中での部門の変更

運用途中での部門挿入、削除、入れ替えは、下記の操作を行ってください。この操作を行う前に必ずバックアップコピーを取ってから行ってください。

部門の挿入

挿入したい位置の一つ下にカーソルポインタを移動させて、「部門挿入」のボタンを押してください。

部門削除

削除したい部門の位置にカーソルポインタを移動させて、「部門削除」のボタンを押してください。

部門の入れ替え

入れ替えをしたい部門コードを入力して、「部門移動の実行」ボタンを押してください。

